

おおぐち

—ふれあいネットワーク—

社協だより

E-mail:chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp <http://www.oguchi-shakyo.or.jp>

1月

2011
No. 73

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

〒480-0126

大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター2F

TEL (0587)94-0060 FAX 94-0059

IPhone 95-7202

新春のご挨拶



社会福祉法人
大口町社会福祉協議会
会長 舟橋 宣成

明けましておめでとうございます

皆様のご健康とご多幸を心より

お祈り申し上げます

皆様からの日々のご厚情に感謝
するとともに、社会福祉協議会諸
事業に対し深いご理解と温かいご
協力を賜り厚く御礼申し上げます。

景気後退による経済不況や人口
の高齢化、少子化が進む中で、福
祉に対する社会的要請がますます
増大し、かつ、複雑・多様化して
きています。このような状況下で
強く叫ばれているのが、地域住民
の連帯意識の高揚であり、心のか
よう福祉社会の実現であります。

わたくしどもいたしましても、
地域福祉を推進する団体として、
地域の諸問題に取り組み、住民ニ
ーズに基づいた事業を地域住民や
民生児童委員、関係団体など幅広

い協働と協力を得ながら展開して
いく所存でございます。
そして、皆様方からご協力いた
だいた会費や寄付金、共同募金の
配分金を財源とし、愛知県社会福
祉協議会でも示されている

の実現にむけて役職員一丸となつ
て事業推進に努めて参ります。

また、「地域力」や「マンパワー」
強化にむけても、ボランティア養
成講座の開講や人材育成に力をそ
そぐとともに、次世代育成として
の児童・生徒への福祉教育推進に
も継続して取り組んで参ります。
結びにあたり、皆様のご健勝と
ご多幸をご祈念申し上げ、新年の
挨拶とさせていただきます。

あ・い・ち・ふ・く・し

あんしんして
いきいきと
ちいきで
ふつうに
くらせる
しゃかい



内 容

新春のご挨拶	1
社協会員加入のご報告	2、3
赤い羽根共同募金実績報告	4
赤い羽根児童生徒作品コンクール	5
ボランティア情報局	6、7
大口子育て情報ぎゅっと	8
社協トピックス	9、10、11
介護豆知識	12
社協伝言板	13
貸付制度のご案内	14

会員加入のご報告

会費総額 **2,971,000円**

社会福祉協議会会員ご加入ありがとうございました

本年度も本会の会員募集を行いましたところ、次のようにご加入いただいております。
皆さまからいただきました会費は、在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、地域福祉の充実等に活用させていただき事業推進して参ります。
会員募集にご協力いただきました地区役員の皆さま、法人各社、関係団体の皆さまのご協力に対し心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。
また、未加入の世帯・法人等の方々についても、今後ご加入くださいますようお願いを申し上げます。

会員加入実績内訳 (11月19日現在)

一般会員・賛助会員

地区名	会費実績
秋田	212,500円
豊田	252,500円
大屋敷	184,000円
外坪	102,500円
河北	190,000円
余野	366,500円
上小口	185,500円
中小口	207,000円
下小口	455,000円
垣田	93,500円
さつきヶ丘	121,000円
町外一般・賛助会員等	78,000円
合計	2,448,000円

法人会員

社数	口数	会費実績
83社	172口	516,000円

その他

7,000円



法人会員ご紹介	
(五十音順・敬称略)	
(福)愛生福祉会	御桜乃里
愛知北農業協同組合	大口支店
株青山製作所	
株アンティクラフト	
(福)一期一会福祉会	
医医仁会	さくら総合病院
株いづみ	
(株)一宮福祉サポート	
岩田工機(株)	
(有)伊藤電気	
(株)イナバ印刷社	
(株)インフォファーム	
(株)梅田鉄工所	
大口自動車(株)	
(有)大森新聞店	
株岡谷特殊鋼センター	
(株)オーケマ	
オーケマ労働組合	
田中産業(株)	
(有)宝製作所	
タイム技研社会貢献委員会	
鈴スター精機	
鈴与興業(株)	
(有)鈴八	
トヨタ紡織(株)	大口工場
東伸(株)	
東久(株)	
株トナミ運輸	
株トナミ製作所	
東仲(株)	
日本紙工(株)	
(有)ナダカ製作所	
トヨタ紡織(株)	
株波多野工務店	
(社)尾北医師会	
福玉精穀倉庫(株)	
株尾北福祉センター	
不二自動車工業(株)	
福玉ロジスティックス(株)	
柳風水野商店(株)	
吉田鋼業(株)	
ユニー(株)アピタ大口店	
宇都原商店	
※ご協力ありがとうございました。	

地域活動福

赤い羽根

宮地 祐平
(大中3年)

舟橋 亜梨沙
(北小3年)

村田 花歩
(南小5年)

佳作 村田 花歩
（南小5年）
佳作 舟橋 亜梨沙
（北小3年）
佳作 宮地 祐平
（大中3年）



安福 英希
(大中2年)



大森 舞佳
(南小6年)



柿脇 未奈
(北小4年)

《書道の部》

大森 小五年
村田 花歩
（南小5年）
佳作 舟橋 亜梨沙
（北小3年）
佳作 宮地 祐平
（大中3年）

《ポスターの部》

佳作 大森 舞佳
（南小6年）
佳作 柿脇 未奈
（北小4年）
佳作 安福 英希
（大中2年）

第62回 赤い羽根共同募金 児童生徒作品コンクール入賞者紹介

ご寄付ありがとうございました

社会福祉に役立ててほしいと大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付が寄せられました。

厚く御礼申し上げますとともにご報告いたします。

なおこれらの善意は、大口町の社会福祉のために大切に使わせていただきます。

順不同・敬称略

（8月14日～11月22日お取扱い分）

匿名希望	大口町民有志	3150円
匿名希望	ダンスサークル大口ふれ愛	50000円
匿名希望		3000000円
匿名希望		60000円
匿名希望		4000円
匿名希望		20000円
匿名希望		3177円
豊淑五会		31891円

（第5回民謡のつどいチャリティー）

愛知県共同募金会が主催する、第62回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールを今年も町内小中学校から多数の応募をいただきました。応募作品総数書道419点、ポスター209点の中から左記の作品が入選されました。

善竟だより

22年度赤い羽根共同募金キヤッチフレーズ ～じぶんの町を良くするしくみ～

平成22年度 赤い羽根共同募金実績報告

【運動期間：10月1日～12月31日】（歳末たすけあい募金含む）

募金総額

2,942,672 円

（平成22年11月30日現在）

《地域の部》

地 区	募 金 額
秋 田 区	219,050円
豊 田 区	248,700円
大 屋 敷 区	183,000円
外 坪 区	103,500円
河 北 区	209,000円
余 野 区	392,910円
上 小 口 区	192,500円
中 小 口 区	217,825円
下 小 口 区	535,200円
垣 田 区	71,960円
さつきヶ丘区	124,000円
小 計	2,497,645円

《法人・職域募金の部》

内 訳	募 金 額
法 人	50,000円
職 域	321,426円
小 計	371,426円

《街頭募金の部》

内 訳	募 金 額
町民体育祭	27,498円
町内3店舗	29,280円
ふれあいまつり	6,638円
小 計	63,416円

《その他》

内 訳	募 金 額
個人募金	185円
団体などからの募金	10,000円
小 計	10,185円

ご協力いただきました皆さま
赤い羽根共同募金に

（敬称略・順不同及び略式掲載）



秋田区、豊田区、大屋敷区、外坪区、河北区、余野区、上小口区、中小口区、下小口区、垣田区、きつきヶ丘区、門学校、リンナイ株、兼房株、オーナマザキマザック株、（学名鉄自動車製作所、名成電機株、不二自動車工業株）、（株）青山製作所、愛知北農業協同組合大口支店、大口町役場、大口町商工会、大口郵便局、大口南郵便局、アピタ大口店、ヨシヅヤ大口店、パローラショッピングセンター大口店、パローラホームセンター大口店、喫茶ほほえみ、（社）大口町コミュニティワークセンター、大口町民生委員児童委員協議会、ボイスカウト大口第一団、町民のみなさま

中学2年生女子

おもしろそうだから、昨年に引き続き参加しました。昨年は、ゲームコーナーでしたが、今年は、高齢者擬似体験サークルうさぎとかめのお手伝いをしています。自分も体験してみて、お年寄りの大変さがわかったので、ぜひ他の人にも体験してもらいたいと思いました。今回もボランティアに参加してよかったです。



小学2年生男子

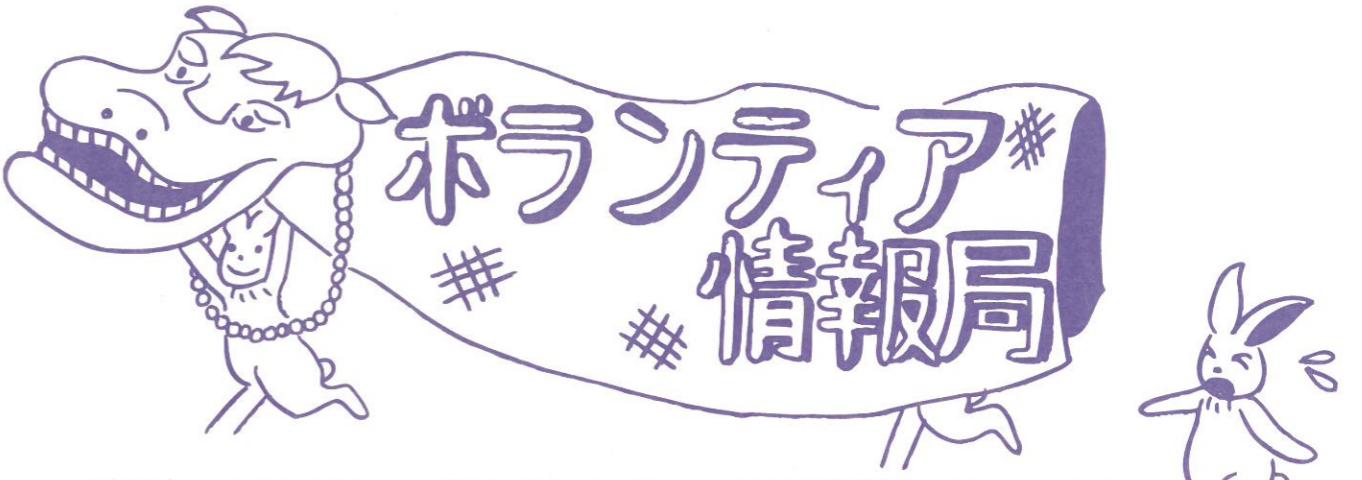
高齢者擬似体験に参加して水中メガネを黒い画用紙であおい、2~3センチの穴をあけ、しかも黄色いセロファンを貼り付けます。そのメガネをつけ、輪投げをすると、6回中、1回しか入らなかった。普通に見えていれば、全部入る気がしたのに。お年寄りになると、そんな見え方をするのはかわいそうだから、治してあげたい。

■編集後記■ 取材・作成 / 編集ボランティア OZ

最近は、お正月と言っても、着物を着る人はほとんどなくなってしましましたが、成人式だけは、やはり今でも振袖を着る人が多いようです。昨年、成人式を迎える娘と、振袖選びに・・・最近の振袖は、洋服のような柄あり、帯締にポンポンがついていたり、襟もとがフリフリのレースだったりと、自分の成人式の頃からは想像もつかない振袖スタイル、はてさてそのうちアニマル柄の振袖にミニスカート振袖なんかも登場するかもしれないと思った、最新ファッショについていけない母でした。



■さらに編集後記… ■ 今回のボランティア情報局を見てアレ?と思つた方も見えるかもしれません。そうなんです。実は、ボランティア情報局第1号から、いつもほのぼのの素朴なイラストを描いてくれていたメンバーが代わりました。昨年、めでたくゴールインし、大口町外へ転出てしまった後も、イラスト担当として、毎回、届けてくれていましたが、今回、母となって子育てに忙しい日々となり、新メンバーへバトンタッチとなりました。新メンバー共々今年もよろしくお願いします。m(_ _)m

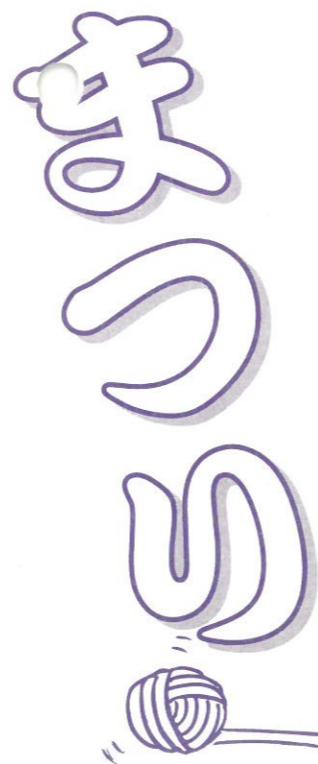


平成22年11月6日(土)・7日(日)、ふれあいまつり2010が開催されました。社会福祉協議会、ボランティア連絡協議会が協働で開催している『ふくしわくわくランド』では30名の中学生ボランティアを含む、たくさんのボランティアサークルの参加がありました。この中から、中学生ボランティアの声を拾ってみました～。



中学1年生男子

このボランティアに参加したのは、人のため、みんなの笑顔が見たいから・・・と笑いながらお話をしてくれました。参加理由は他にもありそうでしたが・・・(笑)。一緒にやっている大人のボランティアさんに「男子中学生どうですか」聞いてみると、ちょっと苦笑いしながら、一呼吸あいて「やさしい生徒さんですよ」とのことでした。



中学1年生男子

友達に誘われて参加。ボランティアは、ちょっとめんどうくさいこともあるけど、楽しい・・・とのこと。



中学1年生男子

友達に誘われて参加したが、いろいろ体験できて楽しい。JVCに入っているので、夏休みもボランティアに参加した。



社会福祉協議会では、町内小中学校の児童・生徒のみなさんを対象に「福祉実践教室」を開催しております。高齢者・障がい者への理解を深め、思いやりの大切さを学んでいただくため平成3年度の大口西小学校をはじめ現在まで継続して実施しております。今年度は、今までなかなか開催できなかつた「知的障がい」についての教室も障がいの子を持つ親たちで設立された「大口町NPO登録団体S H I Pおおぐち」の協力により開催することことができました。受講した生徒からも「知的障がい」の方々への見方が変わり、障がいに対する理解を深めることができたと大変好評でした。

また、他の教室も当事者の方々の話を聞くことにより、ここに感じる事が多くあつたのではないでしょうか。* 福祉実践教室は共同募金配分金で実施しております。

ご協力いただきいた講師の方々、ボランティアサークル、ボランティアサークルのみなさんありがとうございました。

今月22日より災害救援ボランティアコーディネーター養成講座が開講されます。まだ定員に若干の余裕がありますので参加してみませんか?詳しくは、社会福祉協議会までお電話ください。

（第26回障がい者スポーツ大会）
会関係者あわせて300名があつまり



防災訓練での担架移乗訓練

お知らせ

大口町障がい者 スポーツ大会開催

9/18 第26回



お祝い品を手渡す舟橋会長

ボランティア2団体の皆さん、常日頃から防災（減災）啓発活動をしており、町防災訓練を通じ、訓練参加者の皆さんへ被災後の対応方法を伝える事が出来ました。

ト丹羽」・「災害救援ボランティア」の皆さんによる焼きだし訓練と簡易担架、社会福祉協議会職員による車椅子への移乗や使用方法などの訓練を行い、住民の方々へ防災活動のPRを実施しました。

9月17日に町内高齢者施設で敬老会が開催され大口町及び社会福祉協議会より、お祝いの言葉とお祝い品が贈られ、受け取られたみなさんは、満面の笑顔でいっぱいでした。

9/17 敬老事業

大口中学校	3年	・手話教室
大口北小学校	3年	・手話教室
大口南小学校	3、4、5、6年	・手話教室
		・車いす教室
		・高齢者擬似体験教室
		・車いす教室・盲導犬教室
		・盲導犬教室（2月予定）



福祉教室での車いす指導

9/4 町防災訓練にて

ボランティア2団体の皆さん、常日頃から防災（減災）啓発活動をしており、町防災訓練を通じ、訓練参加者の皆さんへ被災後の対応方法を伝える事が出来ました。

ト丹羽」・「災害救援ボランティア」の皆さんによる焼きだし訓練と簡易担架、社会福祉協議会職員による車椅子への移乗や使用方法などの訓練を行い、住民の方々へ防災活動のPRを実施しました。



大口子育て情報 きゅっと

【編集】特定非営利活動法人「まみーぽけっと」
【HP】
<http://www.geocities.jp/mammpocket/newpage1.htm>

ちょっと政治の話ですが、民主党政権になってから、子育てをとりまく環境も変わってきましたね。「明日の安心と成長のための緊急経済対策」(2009年12月8日閣議決定)に基づき、新たな次世代育成のための包括的・一元的なシステムの構築について検討を行うため「子ども・子育て新システム検討会議」というのが開かれていて、そこでいろいろと決められているようです。このなかで特に注目すべきなのは、「幼稚園・保育所の一体化」「多様な保育サービスの提供」です。2013年から実施予定の「幼保一体化」では、現在の幼稚園と保育所の制度を新たに「こども園」に一元化し、教育水準の均等化とサービスの効率化を目指すというものです。

幼稚園とは?

学校教育施設
文部科学省の管轄
対象は満3歳から
1日4時間が標準
小中学校と同じように休みがある
職員は幼稚園教諭



保育所とは?

児童福祉施設
厚生労働省の管轄
対象は0歳児から
1日8時間が標準
休みは日・祝日・年末年始 職員は保育士
保護者が仕事や病気で保育に欠ける状態であることが入所の条件



● 幼児教育と保育を同時に提供する「こども園」を創設し、幼稚園と保育所はすべて「こども園」に移行させる。
● 経過措置は10年程度とし、幼稚園や保育園という名称のまま存続させる。

※以上のことは政府原案であり決定事項ではありません。

一時預かりサービスの実施

政府は、2013年度からの施行を目指す「子ども・子育て新システム」に保護者が外出時に子どもを保育所などに預けられる「一時預かりサービス」を盛り込むことを決めた。段階的に乳幼児がいる全世帯が利用できるようにする方針で、確保できる財源に応じ利用料も無料か現行料金より割安にする考え。

乳幼児がいる全世帯に対象を拡大するには全市町村に実施施設を整備・拡充するとともに、サービスの質や安全性の向上が求められる。

(中日新聞11月7日)

滋賀県の取り組み

昨年10月、湖南市で生後6ヶ月の双子に対する虐待事件が発生したことを重くみて、滋賀県では産後うつ病や子育ての悩みを一人で抱える親の支援をするために、一時預かりを無料で利用できるクーポンを配ることを決定しました。

社会福祉協議会では、町内小中学校の児童・生徒のみなさんを対象に「福祉実践教室」を開催しております。高齢者・障がい者への理解を深め、思いやりの大切さを学んでいただくため平成3年度の大口西小学校をはじめ現在まで継続して実施しております。今年度は、今までなかなか開催できなかつた「知的障がい」についての教室も障がいの子を持つ親たちで設立された「大口町NPO登録団体S H I Pおおぐち」の協力により開催できました。受講した生徒からも「知的障がい」の方々への見方が変わり、障がいに対する理解を深めることができたと大変好評でした。

また、他の教室も当事者の方々の話を聞くことにより、ここに感じる事が多くあつたのではないでしょうか。* 福祉実践教室は共同募金配分金で実施しております。

ご協力いただいた講師の方々、ボランティアサークル、ボランティアサークルのみなさんありがとうございました。

今月22日より災害救援ボランティアコーディネーター養成講座が開講されます。まだ定員に若干の余裕がありますので参加してみませんか?詳しくは、社会福祉協議会までお電話ください。

（第26回障がい者スポーツ大会）
会関係者あわせて300名があつまり

盛大に開催されました。昨年度に引き続き、今年度も丹羽高等学校吹奏楽部のメンバーによる楽器演奏にもうつとりで、芸術、スポーツとともに秋を満喫しました。

また、今年は運営委員の皆さんが進行役を努め、昨年目標とした、地域の方々と一緒に盛り上げることのできる「障がい者スポーツ大会」に近づくことができました。



式典でのひとコマ

今年で22回目となる「大口町福祉のつどい」を大口町健康文化センター4階ほほえみホールにて、開催いたしました。

福祉のつどいには、森町長様を始め酒井久和町議会議長様、町議会文教福祉常任委員の皆様、福祉関係者のご出席のもと、町金婚表彰と合同にて開催致しました。

式典では、町金婚表彰・町長感謝・社会協会長表彰及び感謝、第58回愛知県社会福祉大会の受賞者伝達が行われ、下記の方々が受賞されました。

式典終了後は、江南市出身で民謡内藤流家元内藤千賀弘様を始め内藤真次様、二十代の三味線グループ「ビュア」の方々に来ていただき津軽三味線の演奏会を開催、参会の皆様にご鑑賞頂きました。

受賞されました皆様
おめでとうございます

受賞されました皆様
おめでとうございます

第22回
大口町福祉のつどい 開催
11/20

10/16
/23
/30



大会でのひとコマ

地域でのサロン活動や、職場でのレクテクニカルを習得して日々の活動に生かしてもらうことを目的に犬山レクリエーション指導者クラブの先生に協力いただき3回にわたって開講しました。受講生からは「来年も講座を開催して欲しい」「楽しく参加することができますが大変参考になった。」など大好評の中、閉講式を終えました。



講師の先生を囲んで記念撮影



楽しい雰囲気で実技を習得

「ふれあいまつり2010」において毎年恒例になりました「ふくしづくわくランド」を開催しました。ボランティアサークルによる福祉スタンプラリーやゲームなど盛りだくさん企画で、中でも給食ボランティアによる「とん汁」や母子寡婦福祉会による「わたがし」の販売は今年も大人気で行列がとぎれることもなく完売となりました。

またスタンプラリーでは7つの福祉ブースをクリアすると豪華三角クジでのお楽しみもあり親子での参加も多く、またこれで一步福祉が身近なものになつたのではないかと感じました。

参加サークルは、なでしこ・ガイドボランティアあいあい・要約筆記スマイル大口・大口町手話サークル・高齢者擬似体験うさぎとかめ・Dサポート丹羽・災害救援ボランティアの7サークル、また各ブースに加えおもちゃ図書館さくら・おもちゃ病院大口などの子どもブースなど、どのコーナーも思考をこらした内容でした。また今年も大口中学校JVCの皆さんに参加され各コーナーを若

11/6

ふれあいまつり2010
ふくじわくわくランド開催



みんなで楽しく競技しました

丹羽郡社会福祉協議会（今年度は大口町社協事務局）主催による「ふれあいグランピングゴルフ大会」が大口町総合グランドで開催されました。丹羽郡の老人クラブ、身障協会、子ども会が参加し、総勢230名での大会となりました。

本大会は児童・高齢者・障がい者が混成となつてチームを組み、お互いに励ましあい、楽しくプレーすることにより「思いやりの心」を育てていただければと実施しています。

丹羽郡社会福祉協議会主催
11/13
ふれあいグランピングゴルフ

さで盛り上げていただきました。



大口町に寄贈しました

大口町身体障害者福祉協会
交通 安全 グッズ 寄贈
11/16

が今年も行われました。

この事業は交通事故で障がいを持つてしまふ人が多いことを残念に思い、交通事故がなくなることを願う気持ちから毎年実施しています。

母子寡婦福祉会
10/19
秋の日帰り旅行開催
福祉団体コーナー



おもちゃ病院でおもちゃを修理中



毎年好評の福祉スタンプラリー

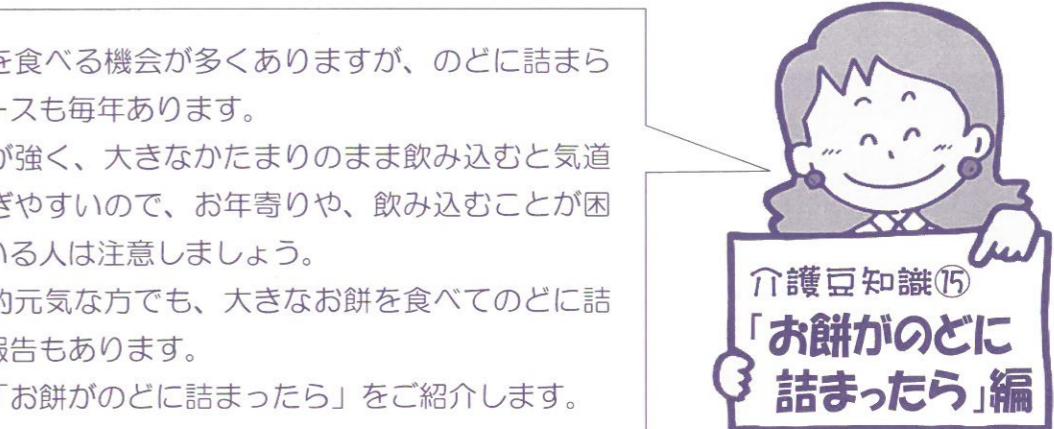


お正月はお餅を食べる機会が多くありますが、のどに詰まらせるというニュースも毎年あります。

お餅は粘り気が強く、大きなたまりのまま飲み込むと気道の入り口をふさぎやすいので、お年寄りや、飲み込むことが困難になってきている人は注意しましょう。

そして、比較的元気な方でも、大きなお餅を食べてのどに詰まらせるという報告もあります。

そこで今回は「お餅がのどに詰まつたら」をご紹介します。



1. 予防

- ① お餅は1・2口で食べられる程度に小さく切る。
- ② お餅を食べる前に水分でのどを湿らせる。
- ③ お餅を食べる時は、ゆっくりと噛む。
- ④ ひとりの時や、お酒に酔った時は食べない。
- ⑤ 口の中にお餅を入れたままで話しをしない。周囲からも話しかけない。

4. その他の除去方法

背部叩打法 (はいぶこうだほう) …お餅がのどに詰まつた人を前屈させて頭を胸より低くする。介護する人は片腕で胸のみぞおち付近を支えます。もう片腕の手のひらで肩甲骨の間を強く叩きます。叩く手は利き腕のほうが効果的です。



2. お餅がのどに詰まつた時のサイン

詰まつた時の初期の症状はせき込みますが、激しく咳込むことにより、助けを呼べなくなります。

- この時のサインを見逃さないようにしましょう。
- ① のどを両手でかきむしるような動作をする。
 - ② 呼吸や話す力が徐々に弱くなり止まる。
 - ③ カン高い音やいびきのような音を出す。
 - ④ 顔が真っ青になる。

ハイムリック法…後ろから抱きかかえて、一方の手で握りこぶしを作り親指の面をおへその少し上のところにグッと押しあて、もう一方の手はその手を包み胃のあたりまで素早く7~8回一気に引き上げます。

この方法は、妊産婦や乳児には行わないで下さい。



3. 応急処置の方法

- ① 咳が出る場合は強く続けさせましょう。
- ② 指で取り除く時は、入れ歯をしている場合はすぐに外します。
- ③ 口の中をのぞきお餅が見えたなら、指にガゼを巻き、円を描くようにして巻き取ります。お餅を奥に押し込まないようにしましょう。

日時	平成22年1月30日(日)
場所	岩倉市総合体育文化センター
テーマ	「高めよう地域力」
「つなげて 広げて 支えあう	
開会式	9時30分受付
講演会	10時30分講師伊東 真理子氏
「エイジレス社会を求めて」 （年齢を重ねることに成功する）	
参加費	無料
* 参加希望の方は社会福祉協議会までお申込みください	

- ① 音訳・朗読を知ろう
- ② ボランティア活動を継続している

対象者 大口町児童扶養手当を受給され今春保育園、幼稚園小学校等卒業予定のお子様

社会福祉協議会では、町内にお住まいのひとり親家庭の方で大口町児童扶養手当を受給され、今春保育園、幼稚園、小学校等卒業予定のお子さんがおみえになる世帯に対し卒業と新たな門出を祝してお祝金を贈呈いたします。



* 参加費 1,000円
受付開始 平成23年1月11日(火)
午前9時より
* なお、定員になり次第締め切りと致します。

問合せ先	ご持参いただくもの	内 容	手 続き
社会福祉協議会 電話 941-0060	* 印鑑・母子家庭等医療費受給者証 又は子ども医療費受給者証 ただし 代理申請の場合は代理の方が 本人確認できるもの（保険証等）	社会福祉協議会窓口において申請を受付します （代理可）	さんがあみえになる世帯 対象となるお子さん一名 につき三千円のお祝金を贈呈します

3月27日(日)午後2時開演
扶桑寄席 日本の話芸
『三ツ巴競演会』

身体障害者手帳の1・2級の方を介護の方も含め30名の方をご招待し、東西落語家の競演、円熟した言葉の舞をお楽しみ頂ければと思います。なお、車椅子使用者の方の申込みに対しても当協議会が保有する車椅子専用車両を活用し会場までの送迎を考えおりますのでお気軽に申し出ください。

社会福祉協議会生活福祉資金貸付制度のご案内

～安定した生活を図るために～

生活福祉資金は、他の資金の借り入れが困難な所得の低い世帯や、障がい者・高齢の方がいらっしゃる世帯にご利用いただく貸付制度です。



■ 総合支援資金 ■

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯への生活資金

(1) 生活支援費

生活再建までの間に必要な生活費用

(2) 住宅入居費

敷金・礼金等賃貸契約を結ぶために必要な費用

(3) 一時生活再建費

生活を再建するために一時的に日常生活費を貯うことが困難である費用

■ 教育支援資金 ■

(1) 教育支援費

学校教育法に規定する高校、大学又は高等専門学校に就学するために必要な経費

(2) 就学支度費

教育支援費の貸付対象となる学校への入学に必要な経費

■ 不動産担保型生活資金 ■

一定の居住用不動産を有し、低所得で65歳以上の高齢者世帯の方への不動産を担保とした生活資金

■ 福祉資金 ■

(1) 福祉費

- ①生業を営むために必要な経費
- ②技能修得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費
- ③住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費
- ④福祉用具等の購入に必要な経費
- ⑤障害者自動車の購入に必要な経費
- ⑥中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費
- ⑦負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費
- ⑧介護サービス、障害者サービス等を受けるために必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費
- ⑨災害を受けたことにより臨時に必要とする経費
- ⑩冠婚葬祭に必要な経費
- ⑪住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費
- ⑫就職、技能修得等の支度に必要な経費
- ⑬その他日常生活上一時的に必要な経費

(2) 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に、生計の維持が困難となった場合に必要な経費

*お問い合わせは、94-0060（電話）94-0059（FAX）までお願いします。